

わかば組だより 5月号

城東にこにこ保育園 宮田真由美



慣らし保育スタート数日間泣いて過ごす時間が多かった子ども達。少しずつ園の雰囲気や保育者に慣れてくると、好きな玩具や場所を見付け、遊びだす姿がみられるようになってきました。保育者から離れて遊びだす時もあれば、すぐ後ろに保育者がいるかどうか確かめながら遊ぶこともあります。常に保育者の存在を意識してくれる姿をみると、子ども達にとって保育者が安全地帯になりつつあるのだと嬉しくなります。しかしながら、予想のつかない新型コロナウイルス対策のため、家庭保育のご協力をいただき、子ども達と会えない日々となってしまいました。けれど、子ども達との信頼関係は、また一から始めればいい！！命はひとつ！会えない時間を子ども達とのより良い時間を過ごす方法を考える時間にと心掛けていました。今月もよろしくお願いたします。

今月のねらい

- 抱きしめられたり言葉をかけられたりして、安心感を得る。
- 保育者に見守られながら玩具を使った遊びやわらべ歌を楽しむ。



新しいおともだちが入ります

宮原 惟（みやはら しい）くん 佐藤 碧晴（さとう あおば）くん

わかば組によろこそ！一緒に楽しい思い出をたくさん作っていきましょうね。

5月生まれのおともだち

水木 杏南（みずき あんな）ちゃん 5/2



赤いマラカスの玩具がお気に入り。シャツシャツシャツ！ニコニコと可愛い笑顔を見せてくれます。

菊池 竜ノ介（きくち りゅうのすけ）くん 5/9

クシャ〜と笑う笑顔で、周りの大人を虜にしています。伝い歩きで活発に動き、もうすぐ歩きそうです。

製作初体験



●トイレットペーパーの芯を使っの「ちょうちょ」●シールを使っの「いちご」●可愛い顔写真を使っの「こいのぼり」いずれも、手形、足形を取っ作りまし。スタンプ台に手足を乗せること、手足にインクが付くことを嫌がっ泣く姿を想像していたのですが、どの子もキョトンとした様子でした。水で洗う際には、水の感触が心地良いようで、キャッキヤと声を出して喜んでいました。顔写真を使っこともあっか、なんとなく自分の作品がわかるようで、飾っある作品をじっ眺めていました。製作デビューおめでとう！創り出す喜びを知る、様々な素材に触れる等のきっかけになっ欲しいです。